

問1 東北地方では、かつて内陸部を南北に貫く幹線道路の整備が中心でしたが、近年は日本海側や太平洋側を結ぶ東西方向の路線や、三陸沿岸などの沿岸路線の整備が急速に進んでいます。このような高速道路網の広がりがもたらす効果として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

1. 主要な都市が東京と直結されることで、地方都市の機能がすべて都心部へ集約され、地域独自の産業が衰退する。
2. 南北の移動のみが高速化されることで、沿岸部と内陸部の経済的な格差を広げ、地域間の交流を減少させる。
3. 網目状の交通網が形成されることで、都市間の結びつきが強まり、移動時間の短縮や地域交流の活性化が期待される。
4. 道路の維持管理コストを削減するために、利用者の多い一部の幹線道路にのみ交通を集中させ、移動手段を限定する。

問2 青森県と東京都の年齢別人口構成を比較したとき、1970年における15歳未満割合が27.8%と21.0%、2020年における高齢化率（65歳以上割合）が33.9%と22.8%であった場合、これらの数値から読み取れる変化の傾向として最も適切なものを1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)

1. 1970年に15歳未満割合が27.8%と高かった青森県は、2020年には高齢化率が33.9%となり、東京都よりも高齢化が進んでいる。
2. 1970年に15歳未満割合が27.8%であった東京都は、2020年には高齢化率が33.9%となり、青森県よりも高齢化が進んでいる。
3. 1970年に15歳未満割合が21.0%であった東京都は、2020年には高齢化率が33.9%となり、青森県よりも高齢化が進んでいる。
4. 1970年に15歳未満割合が21.0%であった青森県は、2020年には高齢化率が22.8%となり、東京都よりも高齢化が抑えられている。

問3 東北地方に位置する宮城県の県庁所在地として正しいものはどれか。なお、この都市は県名と都市名が異なる例の一つである。 (2016年 北海道公立入試 類似)

1. 仙台市
2. 金沢市
3. 秋田市
4. 高松市

問4 東北地方の地形について、中央部の南北に走る奥羽山脈と、その東側に位置する北上山地の特徴を比較した記述として正しいものはどれか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)

1. 奥羽山脈は火山が多く含まれる険しい山脈であり、北上山地は比較的古くならかな高原状の地形である。
2. 奥羽山脈は標高が低くならかな高原であり、北上山地は火山活動が盛んな険しい山脈である。
3. 奥羽山脈はリアス海岸を形成する原因となっており、北上山地は日本最大の山脈として中央部を貫いている。
4. 奥羽山脈は東北地方の西側に位置して日本海に面しており、北上山地は中央部を南北に走っている。

問5 東北地方の中央部を南北に貫くように走り、日本最大級の長さを誇る山脈の名前を答えなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)

1. 出羽山地
2. 北上高地
3. 越後山脈
4. 奥羽山脈

問6 東北地方の太平洋側に位置する県のうち、青森県の南、宮城県の北に接し、本州で最も広い面積を持つ県はどこですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)

1. 青森県
2. 秋田県
3. 岩手県
4. 福島県

問7 岩手県で生産されている南部鉄器は、国の「伝統的工芸品」に指定されています。この「伝統的工芸品」の制度や特徴についての説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 伝統を守るためにデザインの変更が一切禁止されており、現代の日常生活では使用されない
2. 原材料のすべてを海外から輸入することが義務付けられており、安価な大量生産を目的としている
3. 21世紀以降に開発された最新の技術を用い、高度なロボットによって自動生産されている
4. 100年以上の歴史があり、製造工程の主要な部分が熟練の職人による手作業である

問8 青森県の「ねぶた祭」などの伝統的な祭りが、現代の地域社会において果たしている役割や背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

1. 古くからの風習や歴史を継承するだけでなく、観光資源として多くの人々を呼び込み、地域経済の活性化に寄与している。
2. 国の重要無形民俗文化財に指定されることで、祭りの運営に関するすべての意思決定が地方自治体ではなく国に移管されている。
3. 地域の産業構造を農業から工業へ転換させることを主な目的として、近代以降に政府主導で創設された。
4. 特定の県に居住するすべての住民に対して、祭りに参加することが法律によって義務付けられており、地域の団結力を高めている。

問9 日本の太平洋沖などで見られる、南から北上する暖流と北から南下する寒流がぶつかり合う海域を何というか。この海域はプランクトンが豊富で、多くの魚が集まる良質な漁場となっている。 (2024年 青森県公立入試 類似)

1. 大陸棚
2. 扇状地
3. 潮境（潮目）
4. 海溝

問10 岩手県を代表する伝統的工芸品である「南部鉄器」の特徴や背景について述べた文として、正しいものはどれか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)

1. 京都から伝わった高度な織物の技術を背景に、華やかな模様の衣服として普及した。
2. ブナやスギなどの豊富な森林資源を利用し、樹皮を加工して作る木工品である。
3. 盛岡市や奥州市を中心に生産され、鉄瓶などに代表される頑丈で独特の質感を持つ鋳造品である。
4. 日本海側の気候を生かした漆塗りの技術が特徴で、主に高級な食器として発展した。

問11 東北地方を東西に分断するようにそびえる奥羽山脈は、この地域の冬の気候に大きな影響を与えています。その地形的特徴と気候の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

1. 太平洋側から吹く湿った季節風が奥羽山脈によって遮断されるため、太平洋側のみ大雪が降り、日本海側は常に乾燥する。
2. 日本海側からの湿った季節風が奥羽山脈にぶつかって上昇することで、日本海側に大雪をもたらす、太平洋側には乾燥した空気を運ぶ。
3. 奥羽山脈が非常に低いため季節風がそのまま通過し、東北地方の全域で日本海側から太平洋側まで均一に雪が降り積もる。
4. 奥羽山脈が冬の冷たい季節風を完全に防ぐ壁となるため、山脈より南側の地域では雪が全く降らなくなる。

問12 山形県の内陸部では、高速道路の整備に伴って電子部品などの工場が多く進出しています。このような製品を作る工場が、沿岸部ではなく内陸部の高速道路沿いに立地する理由として最も適切なものはどれか、選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)

1. 原料となる鉄鋼などの重い資材を高速道路で海外から直接輸入し、生産コストを大幅に削減する必要があるから。
2. 電子部品は重量があり、容積も大きい、鉄道や船舶による大量輸送を前提とした大規模な物流拠点が必要だから。
3. 電子部品は小型で軽量なため、高速道路を利用したトラック輸送に適しており、付加価値が高いため輸送費の負担を抑えられるから。
4. 内陸部は沿岸部に比べて地価が極めて高く、ブランド力を高めるためにあえて高級な立地条件を選んでいるから。

問13 東北地方の6県について、面積や農業生産額をまとめた統計資料を確認すると、県の名称と県庁所在地の名称が異なる県がいくつか存在することがわかります。岩手県と宮城県における県庁所在地の名称の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)

1. 岩手県 ― 岩手市、宮城県 ― 仙台市
2. 岩手県 ― 花巻市、宮城県 ― 石巻市
3. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市
4. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 宮城市

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                            |                                                                                                                                                                                                         |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 3<br>網目状の交通網が形成されることで、都市間の結びつきが強まり、移動時間の短縮や地域交流の活性化が期待される。              | 東北地方では、東北自動車道などの南北の幹線に加え、秋田自動車道や釜石自動車道といった東西を結ぶ横断路線、さらに三陸沿岸道路などの路線の整備が進みました。これにより、地域全体が網目状に結ばれることになり、内陸と沿岸、あるいは都市間の移動時間が大幅に短縮されました。これは物流の効率化や観光振興、災害時の緊急輸送路の確保など、多方面で地域活性化に寄与しています。                     |
| 問2  | 答え 1<br>1970年に15歳未満割合が27.8%と高かった青森県は、2020年には高齢化率が33.9%となり、東京都よりも高齢化が進んでいる。 | 1970年時点の青森県は15歳未満の割合が27.8%と東京都（21.0%）より高い状態でした。しかし、その後の人口移動や少子高齢化の影響により、2020年時点では青森県の高齢化率が33.9%となり、東京都（22.8%）を大幅に上回る結果となっています。                                                                          |
| 問3  | 答え 1<br>仙台市                                                                | 宮城県は、宮城県庁所在地は仙台市である。選択肢のうち、秋田市は秋田県の県庁所在地であり県名と一致しているため条件に当てはまらない。金沢市（石川県）と高松市（香川県）は、仙台市と同様に県名と県庁所在地名が異なる都市の例として知られるが、それぞれ北陸地方と四国地方の都市であり、宮城県ではない。                                                       |
| 問4  | 答え 1<br>奥羽山脈は火山が多く含まれる険しい山脈であり、北上山地は比較的古くならかな高原状の地形である。                    | 東北地方の中央を走る奥羽山脈は、火山帯が重なり急峻な山々が連なるのが特徴です。一方、その東側（太平洋側）にある北上山地は、古い地層からなり、長年の浸食によってなだらかな高原状の地形が広がっています。この地形の差は、農業や土地利用の仕方の違いにも繋がっています。                                                                      |
| 問5  | 答え 4<br>奥羽山脈                                                               | 東北地方の「背骨」とも呼ばれるこの山脈は、青森県から栃木県付近まで約500kmにわたって続く日本最長の山脈です。この山脈が地域の中心を縦断していることで、東北地方は日本海側と太平洋側の二つの地域に大きく分けられています。                                                                                          |
| 問6  | 答え 3<br>岩手県                                                                | 東北地方の東側に位置するこの県は、北を青森県、南を宮城県に挟まれており、広大な県土を有しています。沿岸部の南部には複雑な海岸線が見られ、地理的な特徴を活かした産業が発達しています。                                                                                                              |
| 問7  | 答え 4<br>100年以上の歴史があり、製造工程の主要な部分が熟練の職人による手作業である                             | 伝統的工芸品は「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」に基づき、100年以上の歴史があること、主要な工程が手作業であること、日常生活で使われるものであることなどが指定の条件となっています。南部鉄器もこれらの条件を満たし、地域の特色ある産業として受け継がれています。                                                                     |
| 問8  | 答え 1<br>古くからの風習や歴史を継承するだけでなく、観光資源として多くの人々を呼び込み、地域経済の活性化に寄与している。            | 伝統的な祭りは、その土地の歴史や文化を次世代に伝える重要な役割を持っています。それと同時に、ねぶた祭のような大規模な行事は、全国あるいは海外から多くの観光客を集めることで、宿泊業や飲食業、交通機関など地域の経済に大きな影響を与える「地域活性化」の柱となっています。重要無形民俗文化財への指定は、その保存を支援するものであり、運営の主体を国に移したり、住民に参加を義務付けたりするものではありません。 |
| 問9  | 答え 3<br>潮境（潮目）                                                             | 暖流と寒流がぶつかる場所では、海水がかき混ざることによって下層の栄養分が海面近くに上昇し、植物プランクトンが多く発生します。そのため、これらを餌とする魚が集まりやすく、好漁場が形成されます。誤答の「大陸棚」は水深200m程度までの平坦な海底地形、「海溝」は深く切れ込んだ海底地形を指します。                                                       |
| 問10 | 答え 3<br>盛岡市や奥州市を中心に生産され、鉄瓶などに代表される頑丈で独特の質感を持つ鋳造品である。                       | 南部鉄器は岩手県の北上川流域などで得られる砂鉄や岩鉄、粘土などを原料として発展しました。鉄を溶かして型に流し込む「鋳造（ちゅうぞう）」という技法が用いられており、その重厚な風合いと高い耐久性が特徴です。他の選択肢にある漆器、織物、木工品とは、素材や製造工程において明確に区別されます。                                                          |
| 問11 | 答え 2<br>日本海側からの湿った季節風が奥羽山脈にぶつかって上昇することで、日本海側に大雪をもたらす、太平洋側には乾燥した空気を運ぶ。      | 東北地方の中央に位置する奥羽山脈は、冬に日本海から吹く湿った北西の季節風を遮る壁の役割を果たします。風が山脈を越える際に上昇して雪を降らせるため、日本海側は世界有数の豪雪地帯となります。一方で、山脈を越えて太平洋側に吹き下ろす風は水分を失って乾燥しているため、太平洋側では冬に晴天が多くなるという気候の地域差が生じます。                                        |
| 問12 | 答え 3<br>電子部品は小型で軽量なため、高速道路を利用したトラック輸送に適しており、付加価値が高いため輸送費の負担を抑えられるから。       | 山形県では、東北自動車道や山形自動車道などの高速道路網が整備されたことで、内陸部への工業立地が加速しました。電子部品などの製品は、製品そのものが軽量で高価（高付加価値）であるため、重化学工業のように港湾を利用した大規模な原材料輸送を必要としません。そのため、交通の利便性が高い高速道路沿いの工業団地などに工場が進出する傾向があります。                                 |
| 問13 | 答え 3<br>岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市                                                | 東北地方の6県のうち、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、山形県（山形市）、福島県（福島市）の4県は県名と県庁所在地名が一致しています。一方で、岩手県は盛岡市、宮城県は仙台市が県庁所在地となっており、県名と都市名が異なります。仙台市は東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の中心地としての役割を担っています。                                           |